

# 農林水産商工常任委員会資料

(令和4年8月19日)

項 目	ページ
■ 株式会社イーグリッドの米子オフィスの開設について 【立地戦略課】……………	2
■ 鳥取県コンテンツビジネス研究会の創設について 【産業未来創造課】……………	3
■ 「副業・兼業プロジェクト2022」の実施状況について 【鳥取県立鳥取ハローワーク】……………	4

商 工 労 働 部

# 株式会社イーグリッドの米子オフィスの開設について

令和4年8月19日  
立地戦略課

ソフトウェアの受託開発等を行う株式会社イーグリッド（本社：島根県出雲市）が、米子市加茂町に新たなオフィスを開設することを決定しました。同社は、首都圏等の事業者からソフトウェア開発等を受託し、リモート環境により地方において開発を進める「ニアショア開発」などで事業を拡大中であり、この度、宍道湖・中海圏域において人材確保・育成を図りながら鳥取県内の事業者とも連携して事業を展開していくため、新たに鳥取県内に拠点を設けるものです。

## 1 企業概要

- |           |  |
|-----------|--|
| (1) 名称    | 株式会社イーグリッド   |
| (2) 代表者   | 代表取締役 小村 淳 浩   |
| (3) 本社所在地 | 島根県出雲市江田町 40 番地 1  |
| (4) 設立    | 平成 22 (2010) 年 11 月 1 日  |
| (5) 資本金   | 4,000 万円   |
| (6) 売上高   | 5 億 540 万円 (令和 3 年 10 月期)  |
| (7) 従業員数  | 64 名 (令和 4 年 4 月現在)  |
| (8) 事業所   | 本社事務所、東京オフィス、神戸オフィス、ソフトウェアニアショア開発センター（出雲市）、日御碕サテライトオフィス（出雲市）                     |
| (9) 事業内容  | ソフトウェアの受託開発、ニアショア開発、ウェブサイト制作、デジタルマーケティング 等<br>※位置情報や空間情報など大容量のデータを活用したシステムの開発に強み |



### (参考) 開発したシステムの例

#### 【カーテレマティクス(車両位置情報)のシステム】



#### 【車両出入り検知のシステム】

搬入出車両をカウント、データを収集して駐車場増設の検討や渋滞緩和に向けた分析等を行う。



## 2 米子オフィスの概要

- |          |  |
|----------|--|
| (1) 名称   | 株式会社イーグリッド米子オフィス   |
| (2) 設置場所 | 鳥取県米子市加茂町 2 丁目 1 0 8 番地 SANKI ビル 2 階 (111.77 m <sup>2</sup> )<br>※米子駅から徒歩 10 分 国際ファミリープラザ前 |
| (3) 雇用計画 | 30 名 (全員正規雇用) (5 年間)   |
| (4) 操業開始 | 令和 4 年 8 月末 (予定)   |

## 3 県の支援見込み

県は、事務所等の賃借料や人材確保に要する経費の一部を支援する。

「次世代ソフトウェア産業等創出支援補助金」 約 5, 800 千円 (5 年間総額見込み)

# 鳥取県コンテンツビジネス研究会の創設について

令和4年8月19日  
産業未来創造課

コンテンツビジネスは、一層市場規模の拡大が予想され、県内経済・産業の再生を実現する成長分野として期待されることから、鳥取県産業振興ビジョンの推進に向けて設置している産業未来創造研究会に「鳥取県コンテンツビジネス研究会」を創設し、本県コンテンツビジネスの振興策を検討していくこととしました。

このたび、当該研究会創設にあたり、コンテンツビジネスを展開している県内企業等の関係者に参加いただき、今後の本県コンテンツビジネス振興に向けた方向性等について意見をいただくキックオフ会議を下記のとおり開催しました。

- 1 日時 令和4年7月21日(木)午後1時から午後1時30分  
2 場所 鳥取県庁特別会議室（議会棟3階）  
3 次第  
(1) あいさつ 鳥取県知事 平井 伸治  
(2) 県から概要説明 商工労働部長 池田 一彦  
(3) 意見交換  
4 参加者 ※オンラインにより参加いただきました。



氏名	組織・役職
赤井孝美氏	米子ガイナックス株式会社 代表取締役
平尾貴志氏	有限会社クレイド 代表取締役 (デジタルハリウッドSTUDIO米子 運営)
高木健治郎氏	一般社団法人鳥取県eスポーツ協会 代表理事 (株式会社MagicPlus 代表取締役)
谷英高氏	株式会社セガエックスディー 代表取締役社長執行役員CEO

## 5 意見交換概要

これまでコンテンツビジネスの振興を図ってきたところであるが、コロナ禍によるデジタル化の進展やメタバースなどの新技術開発などにより、デジタルコンテンツは一層市場拡大が見込まれ、この機に改めてコンテンツビジネス振興に取り組むことに大きな意味があるとの認識を確認した。

<主な意見>

- ・高い感性や専門性を有する人材の育成など、中長期的な視点をもってコンテンツビジネス振興に取り組むことが必要。
- ・高齢者向けのeスポーツゲームはまだ少なく、鳥取発のオリジナルゲームの制作が期待される。
- ・東京一極集中のコンテンツビジネスであるが、鳥取が誇る自然を絡めたコンテンツツーリズムは可能性がある。
- ・ゲーム的な要素や考え方などを活用して、企業や地域社会の課題解決に取り組みたい。



## 6 今後の予定

- 7月～ 参加メンバーを拡充  
9月～ 研究会開催 ⇒ 研究会の意見を踏まえ、本県コンテンツビジネス振興に必要な施策等について検討。 ※議論に応じて、ワーキンググループの設置も検討

### <産業未来創造研究会>

令和3年4月に策定した「鳥取県産業振興未来ビジョン」の推進にあたり、近未来において需要拡大が想定される産業分野への県内企業参入に向けて、分野ごとの“産業未来創造研究会”を設置して研究・検討を行っている。

- (設置状況) ①脱炭素技術研究会 (水素WG、エコカーWG、TPS(トヨタ生産システム)実装WG)  
②とっとり宇宙産業ネットワーク  
③とっとりDXラボ  
④観光DX研究会  
⑤鳥取県コンテンツビジネス研究会 (新設)

## 「副業・兼業プロジェクト2022」の実施状況について

令和4年8月19日  
鳥取県立鳥取ハローワーク

県内企業の経営課題解決のために都市部ビジネス人材を副業により誘致する「とっとり副業・兼業プロジェクト」について、今年度は各種セミナーの開催や各種広報媒体の活用等により県内企業への更なる横展開を図り、副業・兼業求人の成約件数の最低目標を120社120人に設定しているところであり、その取組状況について報告します。

### 1 オンラインセミナー「副業兼業サミット2022」の開催

都市部ビジネス人材向けに、鳥取県内企業での副業を、実践事例を交えて紹介するオンラインセミナー「副業兼業サミット2022」を8月22日(月)に開催する。

#### (1) 日時

令和4年8月22日(月) 18:30～20:00

#### (2) 参加費

無料(要申込)

#### (3) 出演者

##### <ナビゲーター(進行役)>

谷中 修吾氏 一般社団法人INSPIRE 代表理事(副業兼業の理解促進者)

松井 太郎氏 とっとりプロフェッショナル人材戦略拠点 戦略マネージャー

##### <副業受入企業>

福嶋 登美子氏 (株)ブリリアントアソシエイツ 代表取締役

古田 琢也氏 (株)トリクミ/(株)シーセブンハヤブサ 代表取締役CEO

##### <副業人材>

松本 崇氏 三菱地所(株)

村本 理紗氏 日本航空(株)

#### (4) 内容(予定)

本プロジェクトの案内、副業受入企業及び副業実践者によるトーク、主な副業案件の紹介・エントリー方法の案内、質疑応答 など

### 2 「鳥取県で週1副社長」第2次募集の開始

「副業兼業サミット2022」開催日と同日(8/22)から、WEBサイトによる副業兼業人材募集「鳥取県で週1副社長」の第2次募集を開始する。

募集時期	企業の求人申込締切	求人掲載期間(人材募集期間)
第1次	4月28日(木) (42社50求人掲載)	5月23日(月)～6月5日(日)
第2次	7月29日(金) (52社62求人掲載)	8月22日(月)～9月4日(日) ※第2次募集に併せて「副業兼業サミット」を開催
第3次	10月28日(金)	11月21日(月)～12月4日(日)
第4次	1月27日(金)	2月13日(月)～2月26日(日)

※副業マッチングプラットフォーム「Loino(ロイノ)」を活用し、4期に分けて人材マッチングを行う。

※WEBサイトによる募集を含めて、今年度7月末時点で106社178人のマッチングが決定している。

#### ※その他参考情報

副業求人の応募者に対し、県独自の求人等の各種情報を効果的に発信できるようにするため、応募者データの蓄積・活用する方法についてサイト運営業者等と検討を進めている。